

令和5年度

ひきこもり支援者向け研修

先進事例紹介

行政編

支援団体編

オンライン
開催

ひきこもりの状態にあるご本人やそのご家族を支える人材を育成する
研修を下記のとおり開催いたします。

対象者

都内に活動拠点があり、ひきこもりの状態にあるご本人やそのご家族を支援する団体や
行政機関等の支援者の方、今後支援をする予定の方

研修内容

① 行政編

日時：令和5年11月21日(火) 午前10時00分～午前12時00分

講師：豊島区保健福祉部 自立促進担当課

内容(予定)：・豊島区におけるひきこもり支援事業の取り組み

② 支援団体編

日時：令和5年11月21日(火) 午後1時30分～午後3時30分

講師：株式会社Meta Anchor 代表取締役 山田 邦生 氏

内容(予定)：・COMOLYによる在宅ワーク支援
・利用者の声と今後の課題

※講義内容は変更になることがあります。

受講者数

各40人程度
先着順のため、定員に達し次第締切いたします。結果は全員に通知します。

実施方法

オンライン研修（Zoomで開催します）

受講料

無料

主催

東京都 本事業は東京都から（公財）東京都福祉保健財団が受託しています。

申込方法

受講を希望する研修ごとに当財団ホームページ下記URLから申込フォームに必要
事項（氏名・所属名・電話番号・メールアドレス等）をご登録ください。研修詳
細は裏面をご覧ください。（URL：<https://www.fukushizaidan.jp/124hikikomori/>）

東京都福祉保健財団 ひきこもり



● 講師紹介

I ② 支援団体編

株式会社Meta Anchor 代表取締役 やま だ くにお 山田 邦生 氏

静岡県裾野市出身、名古屋工業大学大学院卒。

株式会社MS-Japanを経て、2016年に株式会社Meta Anchor設立。

前職では、転職エージェントとして100人の転職支援をする。

Meta Anchor創業から適性検査事業を展開し、法人向けに提供する。

小・中学校の同級生が約7年間ひきこもりを経験したことをきっかけに、2020年にCOMOLY事業を開始。



● 申込にあたっての注意事項

- ① 受講にあたっては、Zoomの視聴環境の確保が必要です。詳細は当財団ホームページをご覧ください。受講料は無料ですが、視聴環境確保のための経費（受講端末・インターネット通信料等）はご負担ください。本研修ではビデオをオンにして受講していただきます。受講者の画像・氏名が共有されることを了承の上、お申し込みください。
- ② 申込には、受講者ごとに個別のメールアドレスをご登録ください。メールアドレスで個人の識別を行います。同一の申込フォームに同一のメールアドレスで複数の申込があった場合、情報が上書きされ、正常な受付ができませんのでご注意ください。申込から1週間が経過しても受講決定メールが届かない場合は、恐れ入りますが事務局へご連絡ください。
- ③ 申込時にご登録いただいた個人情報については、当財団個人情報の保護に関する要綱に基づき適正管理を行い、本研修業務以外の目的で利用することはありません。
- ④ 研修当日に受講できなかった受講者は、後日、オンデマンド（録画映像）で受講することができます。あらかじめオンデマンド受講を希望する場合は、その旨、申込時にお申し出ください。

● 問合せ先



公益財団法人東京都福祉保健財団

人材養成部福祉人材養成室 ひきこもり支援研修担当

〒163-0719 東京都新宿区西新宿2-7-1 新宿第一生命ビル19階
TEL 03-6302-0319 e-mail : hikikomori@fukushizaidan.jp
URL : <https://www.fukushizaidan.jp/124hikikomori/>



東京都福祉保健財団
ひきこもり

